

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域支援サポーターの育成と活動支援・地域コミュニティ再生のための講演会の開催
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人ノア 小諸市相生町三丁目1番7号 ☎080-8041-4126 メール km1917889@ctknet.ne.jp
事業区分	(1)地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	609,539円 (うち支援金 457,000円)

事業内容

- ・ 希薄化する地域コミュニティの再生を図り、支え合い、助け合う地域を構築するための人材育成と啓発活動を行うため、地域生活サポーターの育成研修と、地域コミュニティ再生のための講演会を開催。
- ・ また、地域の人々や障害を持つ方々が気軽に立ち寄り、介護や福祉の気軽な相談場所として「相生カフェ」開設。
- ・ 生活支援協力員の育成のための研修会を年3回開催。(1研修4講座)
- ・ 地域の助け合い活動啓発のための講演会を年3回開催。



【サポーター育成研修会】

【目標・ねらい】

- ① 地域で活動する人材を育成する
- ② 助け合い、支え合いの地域づくりの啓発を行う
- ③ 気軽に立ち寄り、介護福祉の相談場所を作る

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること

地域コミュニティ再生のための講演会参加者延べ175人。(第一回61人、第二回58人、第三回56人)「地域づくり」「認知症と地域生活」「成年後見制度の理解と活用」をテーマとし、これからの地域は助け合いや支え合いが不可欠であることを学んで頂いた。

生活支援サポーター養成研修全課程修了者14名。1研修14名程度で延べ161名 地域づくりに必要な知識や助け合い活動の実践に必要な知識を身につけて頂き、わずかではあるが、新たな人材育成が行えた。

身近な相談場所、集える場所として開設した「相生テラス」には、地域の方や障害を持つ人々が訪れ、相談や交流の場となっている

※自己評価【 B 】

【理由】

助け合い・支え合う地域づくりには多くの時間を要すると考えられる。各事業とも参加人数が当初予定よりはるかに少なかったが、意欲のある方たちの一定の理解は得られたが、実践活動者は少数であった。

今後の取り組み

地域生活支援サポーター研修全過程修了者14名の方々と共に、来年度は地域生活サポートネットワーク「ユメオイビト」の活動を展開する予定である。介護保険制度では対応できない生活支障に対する支援の展開を行う予定であり、研修修了者の方たちと具体的方法について検討を進める。また、日常生活総合支援事業通所B型・地域生活コーディネーター事業、「ユメオイビト」による有償ボランティア事業、地域活動支援センター事業に着手することで、共生する地域づくりの実践活動を展開する。